

ワールド・ウォーター・ファンド Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第16期(決算日2020年4月10日)

作成対象期間(2019年4月11日～2020年4月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
新型コロナウイルス感染症対策の渦中ではございますが、今後ともお客様本位の業務運営を継続的に行ってまいりますので、一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2004年3月26日から2024年4月10日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 実質的な株式の投資にあたっては、世界の水関連企業の株式を主体に、空気関連企業の株式も加えて投資を行うことを基本とします。 銘柄選定にあたっては、これらの投資対象企業の中から、高い成長が期待される企業、または安定した収益が期待される企業の株式を、ボトムアップの観点で調査・分析し、バリュエーションを勘案して投資銘柄を選定します。 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	ワールド・ウォーター・ファンド Aコース/Bコース	ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	世界の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	ワールド・ウォーター・ファンド Aコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額の水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数	株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税金	騰落率				
	円	円	%		%	%	百万円
12期(2016年4月11日)	17,578	600	△ 1.3	179.15	△ 7.4	94.4	1,470
13期(2017年4月10日)	19,664	750	16.1	210.83	17.7	96.1	1,543
14期(2018年4月10日)	20,019	600	4.9	230.04	9.1	97.9	1,758
15期(2019年4月10日)	20,542	650	5.9	246.72	7.3	98.3	1,664
16期(2020年4月10日)	19,390	550	△ 2.9	230.37	△ 6.6	96.0	3,137

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス フリー (円ヘッジベース))は、MSCI World Index Free (現地通貨ベース)をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。
 *MSCI World Index Free (現地通貨ベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	株組入比率	株先物比率
	騰落率	騰落率			
(期首)	円	%		%	%
2019年4月10日	20,542	—	246.72	—	98.3
4月末	20,827	1.4	250.46	1.5	96.5
5月末	20,168	△ 1.8	239.52	△ 2.9	95.1
6月末	21,270	3.5	249.59	1.2	97.6
7月末	21,637	5.3	255.14	3.4	98.6
8月末	21,327	3.8	247.56	0.3	96.5
9月末	21,515	4.7	252.69	2.4	97.8
10月末	22,196	8.1	258.94	5.0	95.9
11月末	22,468	9.4	267.04	8.2	94.9
12月末	23,175	12.8	272.95	10.6	95.8
2020年1月末	23,770	15.7	274.45	11.2	96.4
2月末	22,220	8.2	252.13	2.2	95.6
3月末	19,118	△ 6.9	218.07	△ 11.6	97.0
(期末)					
2020年4月10日	19,940	△ 2.9	230.37	△ 6.6	96.0

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
12期(2016年4月11日)	18,981	750	△10.2	219.03	△15.2	98.2	—	7,314
13期(2017年4月10日)	21,369	900	17.3	261.90	19.6	98.0	—	6,831
14期(2018年4月10日)	21,869	700	5.6	287.66	9.8	98.5	—	6,397
15期(2019年4月10日)	23,126	750	9.2	318.89	10.9	99.2	—	6,334
16期(2020年4月10日)	21,293	650	△5.1	293.90	△7.8	95.3	—	7,190

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス フリー (円換算ベース))は、MSCI World Index Free (現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。

*MSCI World Index Free (現地通貨ベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2019年4月10日	23,126	—	318.89	—	99.2	—
4月末	23,511	1.7	324.47	1.7	96.5	—
5月末	22,288	△3.6	304.14	△4.6	96.0	—
6月末	23,326	0.9	315.01	△1.2	98.3	—
7月末	23,780	2.8	323.18	1.3	98.6	—
8月末	23,006	△0.5	307.61	△3.5	97.4	—
9月末	23,540	1.8	318.26	△0.2	97.6	—
10月末	24,727	6.9	331.20	3.9	95.8	—
11月末	25,159	8.8	343.09	7.6	94.7	—
12月末	26,103	12.9	353.06	10.7	96.2	—
2020年1月末	26,674	15.3	353.06	10.7	96.4	—
2月末	24,957	7.9	324.95	1.9	95.9	—
3月末	21,028	△9.1	278.20	△12.8	97.1	—
(期末)						
2020年4月10日	21,943	△5.1	293.90	△7.8	95.3	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

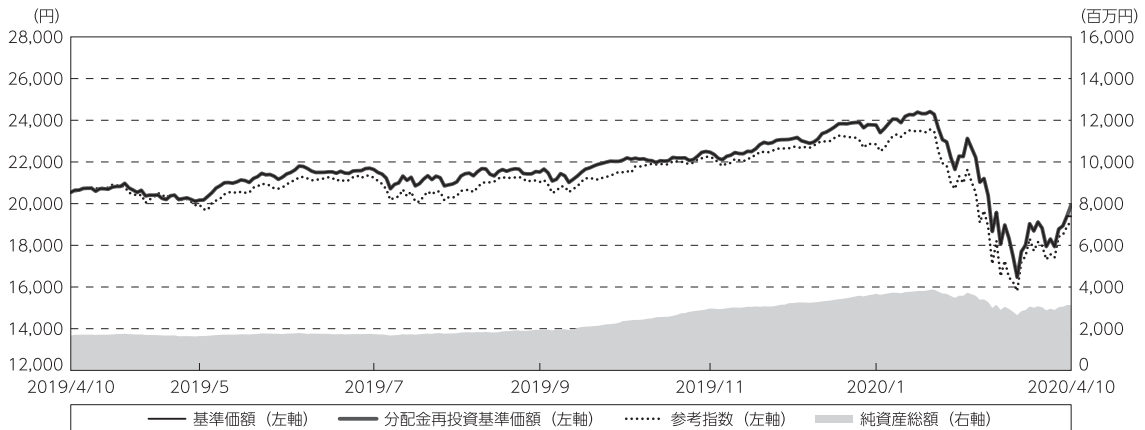
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：20,542円

期末：19,390円 (既払分配金(税込み)：550円)

騰落率：△2.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年4月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス フリー (円ヘッジベース) です。参考指数は、作成期首(2019年4月10日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首20,542円から期末19,390円となりました。

(上昇)

- ・2019年6月、米中貿易協議再開が期待されたこと、米国による対メキシコ関税の発動が見送られたこと、FOMC(米連邦公開市場委員会)の声明を受け早期の利下げ観測が高まったこと、ドラギECB(欧州中央銀行)総裁が金融緩和に前向きな姿勢を示したこと。
- ・10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、米企業の7-9月期決算が堅調な滑り出しとなったこと、ECBの金融緩和継続が確認されたこと、英国のEU(欧州連合)離脱延期が合意されたこと。

<Aコース>

- ・ 2020年4月、新型肺炎の感染拡大が深刻な一部地域で、状況が落ち着きつつある兆候が示されたこと、FRB（米連邦準備制度理事会）が新型肺炎の感染拡大に対応する経済支援策を発表したこと。

（下落）

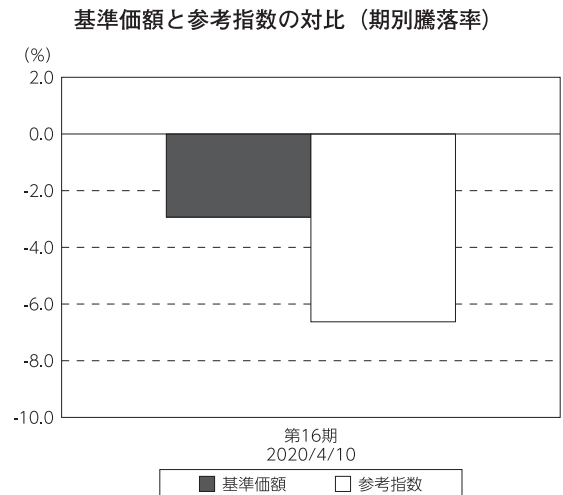
- ・ 2019年5月、パウエルFRB議長の記者会見を受け米利下げ観測が後退したこと、トランプ政権による対中関税引き上げの表明など米中貿易摩擦の激化が懸念されたこと、中国の対米報復関税や中国の通信機器大手企業に対する米国の輸出規制措置の発表などが警戒されたこと。
- ・ 2020年2月、新型肺炎の世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・ 3月、新型肺炎が世界的に感染拡大したこと、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受け原油価格が急落したこと。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス フリー（円ヘッジベース）の6.6%の下落に対し、基準価額は2.9%の下落となりました。当ファンドは、世界の水関連企業の株式を主体に投資を行っており、投資している業種や銘柄には特色があります。このためMSCIワールド インデックス フリー（円ヘッジベース）とは異なった動きをしています。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指数は、MSCI ワールド インデックス フリー（円ヘッジベース）です。

<Aコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースで1万口当たり550円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第16期
	2019年4月11日～ 2020年4月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	550 2.758%
当期の収益	—
当期の収益以外	550
翌期繰越分配対象額	9,390

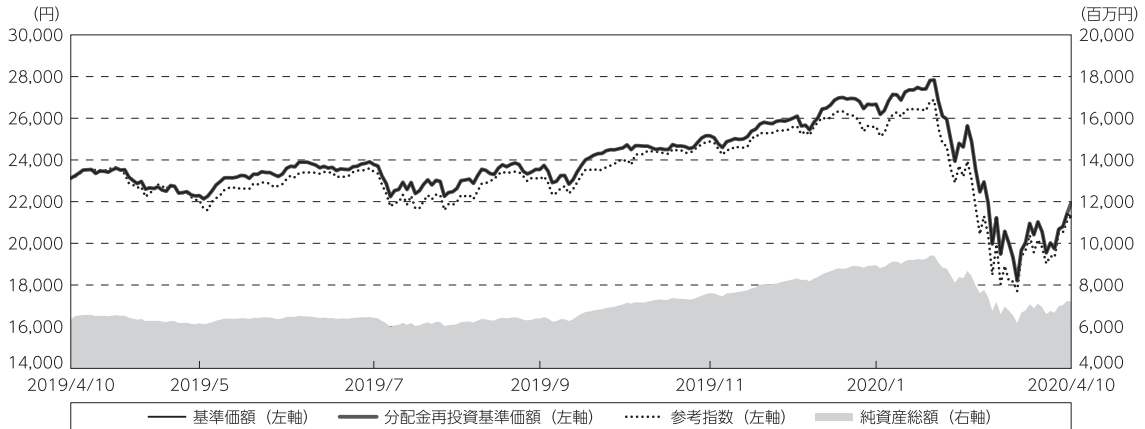
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：23,126円

期末：21,293円 (既払分配金(税込み)：650円)

騰落率：△5.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年4月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス フリー (円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2019年4月10日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首23,126円から期末21,293円となりました。

(上昇)

- ・2019年6月、米中貿易協議再開が期待されたこと、米国による対メキシコ関税の発動が見送られたこと、FOMC(米連邦公開市場委員会)の声明を受け早期の利下げ観測が高まったこと、ドラギECB(欧州中央銀行)総裁が金融緩和に前向きな姿勢を示したこと。
- ・10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、米企業の7-9月期決算が堅調な滑り出しとなったこと、ECBの金融緩和継続が確認されたこと、英国のEU(欧州連合)離脱延期が合意されたこと、円が米ドルに対して下落(円安)したこと。

<Bコース>

- ・2020年4月、新型肺炎の感染拡大が深刻な一部地域で、状況が落ち着きつつある兆候が示されたこと、FRB（米連邦準備制度理事会）が新型肺炎の感染拡大に対応する経済支援策を発表したこと。

(下落)

- ・2019年5月、パウエルFRB議長の記者会見を受け米利下げ観測が後退したこと、トランプ政権による対中関税引き上げの表明など米中貿易摩擦の激化が懸念されたこと、中国の対米報復関税や中国の通信機器大手企業に対する米国の輸出規制措置の発表などが警戒されたこと、円が米ドルに対して上昇（円高）したこと。
- ・2020年2月、新型肺炎の世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・3月、新型肺炎が世界的に感染拡大したこと、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受け原油価格が急落したこと。

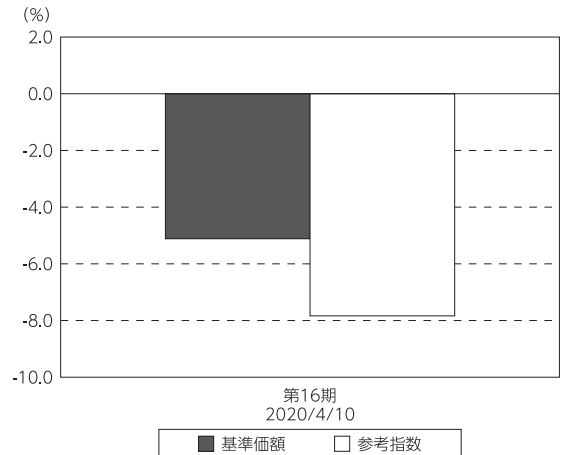
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス フリー（円換算ベース）の7.8%の下落に対し、基準価額は5.1%の下落となりました。当ファンドは、世界の水関連企業の株式を主体に投資を行っており、投資している業種や銘柄には特色があります。このためMSCIワールド インデックス フリー（円換算ベース）とは異なった動きをしています。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス フリー（円換算ベース）です。

<Bコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースで1万口当たり650円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第16期
	2019年4月11日～ 2020年4月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	650 2.962%
当期の収益	—
当期の収益以外	650
翌期繰越分配対象額	11,293

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策、米中貿易協議の進展、英国のEU離脱問題、新型肺炎の感染拡大による懸念、原油安などに左右される展開のなか、期を通じて下落となりました。

為替市場では、円は米ドル、ユーロに対して上昇（円高）となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ワールド・ウォーター・ファンド Aコース] および [ワールド・ウォーター・ファンド Bコース] は、主要投資対象である [ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド]

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 世界の水関連企業の株式を主体に投資を行うことを基本としました。
- (2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、高い成長が期待される企業、または安定した収益が期待される企業の株式を、ボトムアップの観点で調査・分析し、バリュエーション（投資価値評価）を勘案して、投資銘柄を選定しました。
- (3) セクター、地域別では、
 - ①「装置製造・エンジニアリング」と「上下水道ビジネス」を中心に投資しました。
 - ②「装置製造・エンジニアリング」については、バリュエーションの観点から割高な銘柄を売却した一方で、継続的な利益成長が期待できる企業に投資しました。
 - ③「上下水道ビジネス」では、新興国に関連する銘柄の組み入れを引き下げました。
 - ④洗濯機などを手掛けるバミューダ籍の電機メーカーなどの株式を組み入れたほか、米国のスイミングプール用品卸売会社などの株式を買い増しました。一方で、ポンプやバルブなどを手掛ける米国の産業用流体制御メーカーなどの株式を全売却したほか、香港の環境保護プロジェクト管理やコンサルティングサービスの提供会社などの株式を一部売却しました。

<Aコース/Bコース>

[ワールド・ウォーター・ファンド Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[ワールド・ウォーター・ファンド Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド]

足元では、地政学的リスクや米国の金融政策に加えて、新型肺炎の感染拡大などマクロ経済見通しを不透明にする多くの要因があり、世界の経済成長に対してプラス、マイナスの両方に作用しています。このような不透明な環境は、世界全体の製造業景気指数が弱気な見通しを示すなどビジネス・センチメントに影響しています。

しかし、水関連インフラへの投資は必要不可欠であり、中長期的に見ると、世界的に事業展開を行う水関連銘柄のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）は堅調であると考えます。温暖化の影響から世界的な気候変動によって引き起こされる干ばつや洪水の問題なども、水関連インフラへの投資を呼び起こしています。中長期的に水関連銘柄は引き続き魅力的な投資対象であると考えます。

こうした環境の中、足元の市場のボラティリティ（価格変動性）の高まりは割安な投資機会を与えるものと考えます。引き続き、装置製造・エンジニアリングセクターと上下水道ビジネスセクターを中心としたバーベル型の運用を行っていきます。

[ワールド・ウォーター・ファンド Aコース]

主要投資対象である [ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[ワールド・ウォーター・ファンド Bコース]

主要投資対象である [ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年4月11日～2020年4月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 405	% 1.870	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(214)	(0.990)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(167)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(24)	(0.110)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.032	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(7)	(0.032)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	9	0.039	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(9)	(0.039)	
(d) そ の 他 費 用	14	0.064	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.059)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	435	2.005	
期中の平均基準価額は、21,640円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

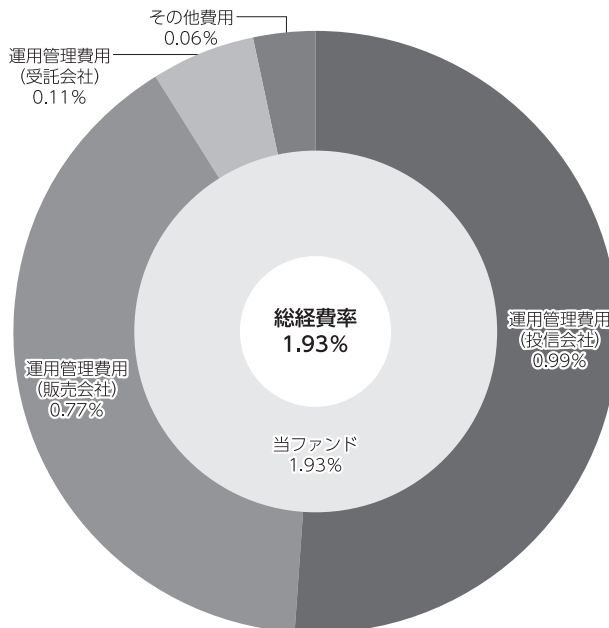
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2019年4月11日～2020年4月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	453,849	2,315,600	123,678	605,390

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2019年4月11日～2020年4月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,967,105千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,273,811千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月11日～2020年4月10日)

利害関係人との取引状況

<ワールド・ウォーター・ファンド Aコース>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替先物取引	百万円 9,292	百万円 29	0.3	百万円 10,695	百万円 43	0.4

<ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
株式	百万円 4,370	百万円 46	1.1	百万円 1,596	百万円 11	0.7
為替直物取引	3,438	4	0.1	763	—	—

平均保有割合 25.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Aコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	793千円
うち利害関係人への支払額 (B)	25千円
(B) / (A)	3.2%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年4月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		
	口 数	口 数	評 価 額
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	千口 346,467	千口 676,638	千円 3,113,551

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年4月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	千円 3,113,551	% 94.7
コール・ローン等、その他	174,085	5.3
投資信託財産総額	3,287,636	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（10,245,004千円）の投資信託財産総額（10,739,626千円）に対する比率は95.4%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.61円、1カナダドル=77.57円、1英ポンド=135.38円、1スイスフラン=112.35円、1スウェーデンクローナ=10.90円、1デンマーククローネ=15.89円、1ユーロ=118.59円、1香港ドル=14.01円、1ウォン=0.0896円、1リアル=21.25円、1チリペソ=0.1293円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年4月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,178,080,614
コール・ローン等	31,465,566
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド(評価額)	3,113,551,445
未収入金	3,033,063,603
(B) 負債	3,040,920,955
未払金	2,923,222,710
未払収益分配金	88,984,656
未払信託報酬	28,662,978
未払利息	86
その他未払費用	50,525
(C) 純資産総額(A-B)	3,137,159,659
元本	1,617,902,848
次期繰越損益金	1,519,256,811
(D) 受益権総口数	1,617,902,848口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,390円

(注) 期首元本額は810,438,002円、期中追加設定元本額は1,009,607,261円、期中一部解約元本額は202,142,415円、1口当たり純資産額は1,9390円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額66,401,008円。(ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2019年4月11日～2020年4月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 32,536
支払利息	△ 32,536
(B) 有価証券売買損益	△ 222,176,383
売買益	174,657,474
売買損	△ 396,833,857
(C) 信託報酬等	△ 44,953,989
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 267,162,908
(E) 前期繰越損益金	198,778,100
(F) 追加信託差損益金	1,676,626,275
(配当等相当額)	(1,243,987,328)
(売買損益相当額)	(432,638,947)
(G) 計(D+E+F)	1,608,241,467
(H) 収益分配金	△ 88,984,656
次期繰越損益金(G+H)	1,519,256,811
追加信託差損益金	1,676,626,275
(配当等相当額)	(1,246,471,983)
(売買損益相当額)	(430,154,292)
分配準備積立金	109,793,444
繰越損益金	△ 267,162,908

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年4月11日～2020年4月10日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年4月11日～ 2020年4月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,409,463,367円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	198,778,100円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,608,241,467円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	9,940円
g. 分配金	88,984,656円
h. 分配金(1万口当たり)	550円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	550円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年4月11日～2020年4月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	449	1.870	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(238)	(0.990)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(185)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(26)	(0.110)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.033	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(8)	(0.033)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	9	0.038	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(9)	(0.038)	
(d) そ の 他 費 用	15	0.064	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(14)	(0.059)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	481	2.005	
期中の平均基準価額は、24,008円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

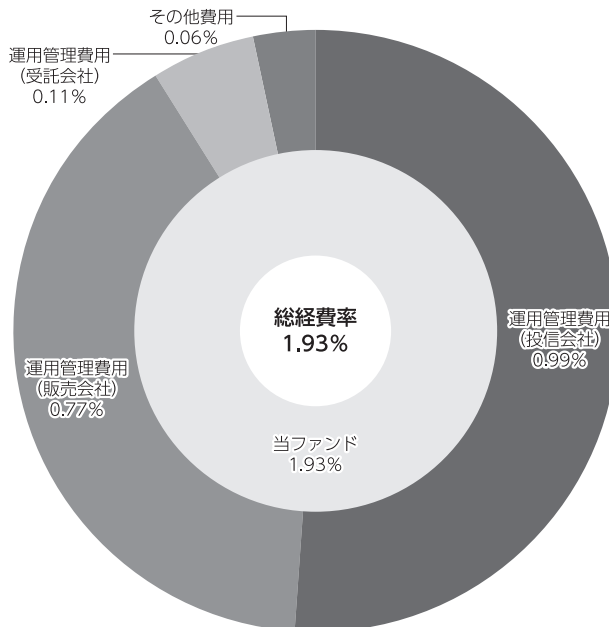
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2019年4月11日～2020年4月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	千口 481,066	千円 2,489,900	千口 271,250	千円 1,312,475

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2019年4月11日～2020年4月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,967,105千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,273,811千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月11日～2020年4月10日)

利害関係人との取引状況

<ワールド・ウォーター・ファンド Bコース>
該当事項はございません。

<ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
株式	4,370	46	1.1	1,596	11	0.7
為替直物取引	3,438	4	0.1	763	—	—

平均保有割合 74.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Bコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,335千円
うち利害関係人への支払額 (B)	69千円
(B) / (A)	3.0%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年4月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	1,330,320	1,540,136	7,086,937

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年4月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド	7,086,937	94.6
コール・ローン等、その他	407,109	5.4
投資信託財産総額	7,494,046	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（10,245,004千円）の投資信託財産総額（10,739,626千円）に対する比率は95.4%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.61円、1カナダドル=77.57円、1英ポンド=135.38円、1スイスフラン=112.35円、1スウェーデンクローナ=10.90円、1デンマーククローネ=15.89円、1ユーロ=118.59円、1香港ドル=14.01円、1ウォン=0.0896円、1リアル=21.25円、1チリペソ=0.1293円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年4月10日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	7,494,046,681
コール・ローン等	72,409,037
ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド(評価額)	7,086,937,644
未収入金	334,700,000
(B) 負債	303,416,805
未払収益分配金	219,500,383
未払解約金	10,602,223
未払信託報酬	73,184,913
未払利息	198
その他未払費用	129,088
(C) 純資産総額(A-B)	7,190,629,876
元本	3,376,928,982
次期繰越損益金	3,813,700,894
(D) 受益権総口数	3,376,928,982口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,293円

(注) 期首元本額は2,739,021,406円、期中追加設定元本額は1,060,899,206円、期中一部解約元本額は422,991,630円、1口当たり純資産額は2,1293円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額66,401,008円。(ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2019年4月11日～2020年4月10日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 56,641
支払利息	△ 56,641
(B) 有価証券売買損益	△ 440,815,006
売買益	59,367,942
売買損	△ 500,182,948
(C) 信託報酬等	△ 131,762,433
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 572,634,080
(E) 前期繰越損益金	1,026,994,109
(F) 追加信託差損益金	3,578,841,248
(配当等相当額)	(2,041,013,390)
(売買損益相当額)	(1,537,827,858)
(G) 計(D+E+F)	4,033,201,277
(H) 収益分配金	△ 219,500,383
次期繰越損益金(G+H)	3,813,700,894
追加信託差損益金	3,578,841,248
(配当等相当額)	(2,043,893,754)
(売買損益相当額)	(1,534,947,494)
分配準備積立金	807,493,726
繰越損益金	△ 572,634,080

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年4月11日～2020年4月10日)は以下の通りです。

項目	当期
	2019年4月11日～ 2020年4月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,006,207,168円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,026,994,109円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,033,201,277円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	11,943円
g. 分配金	219,500,383円
h. 分配金(1万口当たり)	650円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	650円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日2020年4月10日）

作成対象期間（2019年4月11日～2020年4月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 世界の水関連企業の株式を主体に、空気関連企業の株式も加えて投資を行うことを基本とします。銘柄選定にあたっては、これらの投資対象企業の中から、高い成長が期待される企業、または安定した収益が期待される企業の株式を、ボトムアップの観点で調査・分析し、バリュエーションを勘案して投資銘柄を選定します。 株式の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	円	騰落率	MSCI World Index Free (円換算ベース)	MSCI World Index Free (現地通貨ベース)			
12期(2016年4月11日)	33,267	△ 8.6	219.03	△15.2	98.9	—	8,665
13期(2017年4月10日)	39,761	19.5	261.90	19.6	98.7	—	8,290
14期(2018年4月10日)	42,766	7.6	287.66	9.8	98.6	—	8,137
15期(2019年4月10日)	47,544	11.2	318.89	10.9	99.3	—	7,972
16期(2020年4月10日)	46,015	△ 3.2	293.90	△ 7.8	96.7	—	10,200

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス フリー (円換算ベース))は、MSCI World Index Free (現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。
 *MSCI World Index Free (現地通貨ベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所: MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

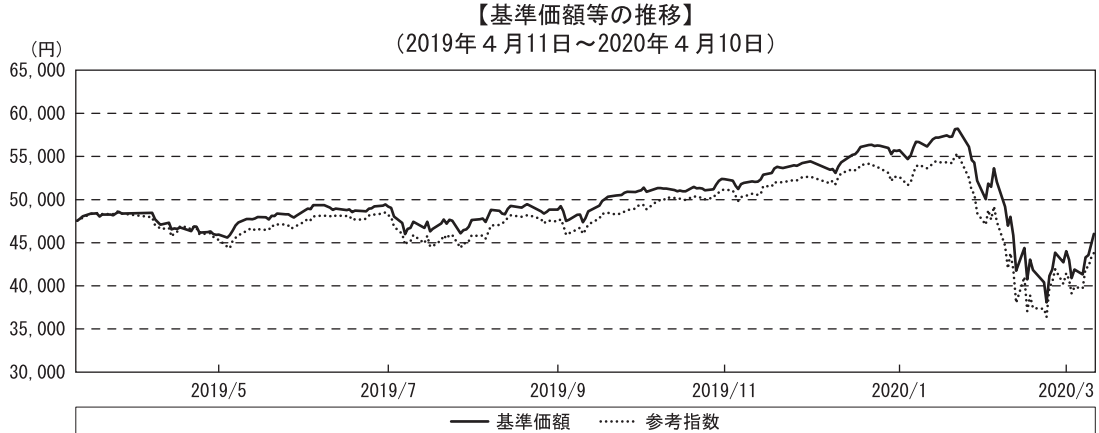
年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	円	騰落率	MSCI World Index Free (円換算ベース)	MSCI World Index Free (現地通貨ベース)		
(期首) 2019年4月10日	47,544	—	318.89	—	99.3	—
4月末	48,381	1.8	324.47	1.7	97.0	—
5月末	45,934	△ 3.4	304.14	△ 4.6	97.0	—
6月末	48,160	1.3	315.01	△ 1.2	98.7	—
7月末	49,181	3.4	323.18	1.3	98.9	—
8月末	47,647	0.2	307.61	△ 3.5	97.5	—
9月末	48,832	2.7	318.26	△ 0.2	98.0	—
10月末	51,403	8.1	331.20	3.9	96.2	—
11月末	52,378	10.2	343.09	7.6	95.0	—
12月末	54,441	14.5	353.06	10.7	96.4	—
2020年1月末	55,710	17.2	353.06	10.7	97.1	—
2月末	52,185	9.8	324.95	1.9	96.3	—
3月末	44,017	△ 7.4	278.20	△12.8	97.2	—
(期末) 2020年4月10日	46,015	△ 3.2	293.90	△ 7.8	96.7	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス フリー (円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首47,544円から期末46,015円となりました。

(上昇)

- ・ 2019年6月、米中貿易協議再開が期待されたこと、米国による対メキシコ関税の発動が見送られたこと、FOMC (米連邦公開市場委員会) の声明を受け早期の下げ観測が高まったこと、ドラギECB (欧州中央銀行) 総裁が金融緩和に前向きな姿勢を示したこと。
- ・ 10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、米企業の7-9月期決算が堅調な滑り出しとなったこと、ECBの金融緩和継続が確認されたこと、英国のEU (欧州連合) 離脱延期が合意されたこと。円が米ドルに対して下落 (円安) したこと。
- ・ 2020年4月、新型肺炎の感染拡大が深刻な一部地域で、状況が落ち着きつつある兆候が示されたこと、FRB (米連邦準備制度理事会) が新型肺炎の感染拡大に対応する経済支援策を発表したこと。

(下落)

- ・ 2019年5月、パウエルFRB議長の記者会見を受け米利下げ観測が後退したこと、トランプ政権による対中関税引き上げの表明など米中貿易摩擦の激化が懸念されたこと、中国の対米報復関税や中国の通信機器大手企業に対する米国の輸出規制措置の発表などが警戒されたこと、円が米ドルに対して上昇 (円高) したこと。

- ・ 2020年2月、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・ 3月、新型コロナウイルスが世界的に感染拡大したこと、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受け原油価格が急落したこと。

○投資環境

世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策、米中貿易協議の進展、英国のEU離脱問題、新型コロナウイルスの感染拡大による懸念、原油安などに左右される展開のなか、期を通じて下落となりました。

為替市場では、円は米ドル、ユーロに対して上昇（円高）となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

前回の運用方針を元に当期間は以下のような運用を行いました。

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

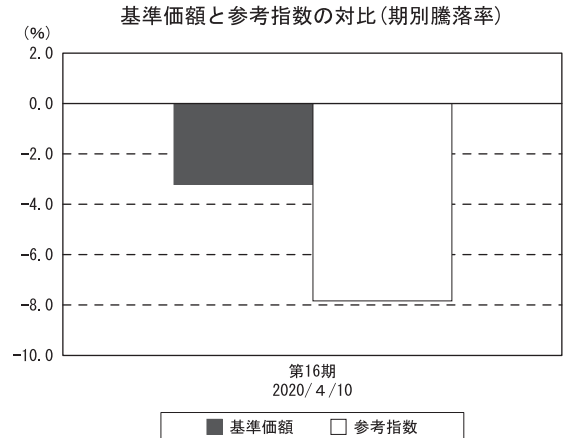
- (1) 世界の水関連企業の株式を主体に投資を行うことを基本としました。
- (2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、高い成長が期待される企業、または安定した収益が期待される企業の株式を、ボトムアップの観点で調査・分析し、バリュエーション（投資価値評価）を勘案して、投資銘柄を選定しました。
- (3) セクター、地域別では、
 - ①「装置製造・エンジニアリング」と「上下水道ビジネス」を中心に投資しました。
 - ②「装置製造・エンジニアリング」については、バリュエーションの観点から割高な銘柄を売却した一方で、継続的な利益成長が期待できる企業に投資しました。
 - ③「上下水道ビジネス」では、新興国に関連する銘柄の組み入れを引き下げました。
 - ④洗濯機などを手掛けるバミューダ籍の電機メーカーなどの株式を組み入れたほか、米国のスイミングプール用品卸売会社などの株式を買い増しました。一方で、ポンプやバルブなどを手掛ける米国の産業用流体制御メーカーなどの株式を全売却したほか、香港の環境保護プロジェクト管理やコンサルティングサービスの提供会社などの株式を一部売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス フリー（円換算ベース）の7.8%の下落に対し、基準価額は3.2%の下落となりました。当ファンドは、世界の水関連企業の株式を主体に投資を行っており、投資している業種や銘柄には特色があります。このためMSCI ワールド インデックス フリー（円換算ベース）とは異なった動きをしております。



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス フリー（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

足元では、地政学的リスクや米国の金融政策に加えて、新型肺炎の感染拡大などマクロ経済見通しを不透明にする多くの要因があり、世界の経済成長に対してプラス、マイナスの両方に作用しています。このような不透明な環境は、世界全体の製造業景気指数が弱気な見通しを示すなどビジネス・センチメントに影響しています。

しかし、水関連インフラへの投資は必要不可欠であり、中長期的に見ると、世界的に事業展開を行う水関連銘柄のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）は堅調であると考えます。温暖化の影響から世界的な気候変動によって引き起こされる干ばつや洪水の問題なども、水関連インフラへの投資を呼び起こしています。中長期的に水関連銘柄は引き続き魅力的な投資対象であると考えます。

こうした環境の中、足元の市場のボラティリティ（価格変動性）の高まりは割安な投資機会を与えるものと考えます。引き続き、装置製造・エンジニアリングセクターと上下水道ビジネスセクターを中心としたバーベル型の運用を行っていきます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年4月11日～2020年4月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 16 (16)	% 0.033 (0.033)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	19 (19)	0.038 (0.038)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	31 (29) (1)	0.061 (0.059) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	66	0.132	
期中の平均基準価額は、49,855円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年4月11日～2020年4月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 49	千円 145,356	千株 20	千円 42,562
	アメリカ	百株 3,538	千米ドル 24,117	百株 1,559	千米ドル 9,018
外 国	カナダ	106	千カナダドル 368	193	千カナダドル 636
	イギリス	4,130	千英ポンド 4,537	816	千英ポンド 827
	スイス	20	千スイスフラン 1,043	4	千スイスフラン 209
	スウェーデン	238	千スウェーデンクローナ 5,176	58	千スウェーデンクローナ 1,140
	デンマーク	83	千デンマーククローネ 2,667	27	千デンマーククローネ 855
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	61	281	39	163
	イタリア	1,024	384	251	82
	フランス	1,327	2,327	329	500
	オランダ	143	538	36	101
オーストリア	33	125	147	399	
香港	9,930	千香港ドル 14,172	25,748	千香港ドル 13,237	
韓国	83	千ウォン 709,403	34	千ウォン 229,601	
ブラジル	12	千リアル 81	18	千リアル 114	
チリ	342	千チリペソ 11,170	—	千チリペソ —	

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2019年4月11日～2020年4月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	5,967,105千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,273,811千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月11日～2020年4月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	4,370	46	1.1	1,596	11	0.7
為替直物取引	3,438	4	0.1	763	—	—

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	3,128千円
うち利害関係人への支払額 (B)	94千円
(B) / (A)	3.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年4月10日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
機械 (36.2%)				
クボタ		35.4	55.4	72,103
電気機器 (63.8%)				
堀場製作所		14.1	23.1	126,819
合 計	株 数 ・ 金 額	49	78	198,922
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	< 2.0% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	173	221	797	86,575	建設関連製品
AGILENT TECHNOLOGIES INC	129	183	1,433	155,736	ライフサイエンス・ツール/サービス
AMERICAN STATES WATER CO	128	149	1,317	143,048	水道
AMERICAN WATER WORKS CO INC	352	383	5,056	549,193	水道
AQUA AMERICA INC	583	—	—	—	水道
CALIFORNIA WATER SERVICE GRP	176	190	1,028	111,730	水道
CANTEL MEDICAL CORP	76	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	1,468	1,511	1,245	135,263	水道
DANAHER CORP	289	340	4,965	539,282	ヘルスケア機器・用品
DONALDSON CO INC	146	194	829	90,073	機械
ECOLAB INC	138	187	3,371	366,215	化学
ESSENTIAL UTILITIES INC	—	797	3,558	386,463	水道
FLOWSERVE CORP	213	—	—	—	機械
FORTUNE BRANDS HOME & SECURITY INC	248	372	1,894	205,804	建設関連製品
GFL ENVIRONMENTAL INC - SUB VT	—	283	435	47,339	商業サービス・用品
IDEX CORP	83	132	2,014	218,839	機械
MASCO CORP	195	562	2,270	246,624	建設関連製品
MIDDLESEX WATER CO	—	52	331	36,032	水道
PARKER HANNIFIN CORP	16	—	—	—	機械
PERKINELMER INC	117	111	873	94,818	ライフサイエンス・ツール/サービス
POOL CORP	20	61	1,223	132,889	販売
REPUBLIC SERVICES INC-CL A	190	318	2,604	282,838	商業サービス・用品
ROPER TECHNOLOGIES INC	44	66	2,099	228,007	コングロマリット
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	69	90	699	75,990	商社・流通業

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
SMITH (A. O.) CORP	234	404	1,627	176,710	建設関連製品	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	103	124	3,954	429,469	ライフサイエンス・ツール/サービス	
TORO CO	246	284	1,853	201,347	機械	
TRIMBLE INC	268	345	1,190	129,343	電子装置・機器・部品	
VALMONT INDUSTRIES	49	43	493	53,599	建設・土木	
WASTE CONNECTIONS INC	273	337	2,955	320,943	商業サービス・用品	
WASTE MANAGEMENT INC	228	307	3,072	333,659	商業サービス・用品	
XYLEM INC	396	493	3,421	371,602	機械	
PENTAIR PLC	393	481	1,582	171,860	機械	
小計	株数・金額	7,058	9,037	58,201	6,321,305	
	銘柄数<比率>	30	29	—	<62.0%>	
(カナダ)			千カナダドル			
STANTEC INC	519	431	1,713	132,922	専門サービス	
小計	株数・金額	519	431	1,713	132,922	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.3%>	
(イギリス)			千英ポンド			
HALMA PLC	113	282	556	75,283	電子装置・機器・部品	
PENNON GROUP PLC	1,788	2,222	2,418	327,436	水道	
SEVERN TRENT PLC	816	1,026	2,356	319,041	水道	
UNITED UTILITIES GROUP PLC	1,425	2,059	1,799	243,607	水道	
FERGUSON PLC	227	—	—	—	商社・流通業	
FERGUSON PLC	—	390	2,070	280,239	商社・流通業	
ROTORK PLC	1,873	3,208	799	108,246	機械	
HOMESERVE PLC	—	367	422	57,199	商業サービス・用品	
小計	株数・金額	6,243	9,556	10,422	1,411,054	
	銘柄数<比率>	6	7	—	<13.8%>	
(スイス)			千スイスフラン			
GEBERIT AG-REG	45	61	2,517	282,840	建設関連製品	
小計	株数・金額	45	61	2,517	282,840	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.8%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ALFA LAVAL AB	199	379	7,135	77,776	機械	
小計	株数・金額	199	379	7,135	77,776	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
NOVOZYMES A/S-B SHARES	145	200	6,225	98,916	化学	
小計	株数・金額	145	200	6,225	98,916	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
BRENNTAG AG	115	136	512	60,831	商社・流通業	
小計	株数・金額	115	136	512	60,831	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.6%>	
(ユーロ…イタリア)						
HERA SPA	2,103	2,876	929	110,237	総合公益事業	
小計	株数・金額	2,103	2,876	929	110,237	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.1%>	
(ユーロ…フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	1,012	1,417	2,726	323,329	総合公益事業	
SUEZ	1,046	1,638	1,613	191,353	総合公益事業	
小計	株数・金額	2,058	3,056	4,340	514,683	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<5.0%>	

銘柄	株数	当 期		業 種 等	
		株数	評 価 額		
(ユーロ…オランダ) AALBERTS NV	百株 266	百株 374	千ユーロ 948	千円 112,494	機械
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	266 1	374 1	948 -	
(ユーロ…オーストリア) ANDRITZ AG	114	-	-	-	機械
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	114 1	- -	- -	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,658 6	6,443 5	6,731 -	798,247 <7.8%>
(香港) CHINA EVERBRIGHT INTL LTD GUANGDONG INVESTMENT BEIJING ENTERPRISES WATER GR HAIER ELECTRONICS GROUP CO	11,259 7,308 17,588 -	8,339 8,708 -	千香港ドル 3,761 13,497 -	52,691 189,101 -	商業サービス・用品 水道 水道 家庭用耐久財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	36,155 3	20,337 3	23,818 -	333,702 <3.3%>
(韓国) COWAY CO LTD	189	238	千ウォン 1,528,730	136,974	家庭用耐久財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	189 1	238 1	1,528,730 -	
(ブラジル) CIA SANEAMENTO MINAS GERAIS	305	299	千レアル 1,391	29,577	水道
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	305 1	299 1	1,391 -	
(チリ) AGUAS ANDINAS SA-A	13,215	13,557	千チリペソ 337,590	43,650	水道
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,215 1	13,557 1	337,590 -	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	68,735 52	60,543 51	- -	9,666,968 <94.8%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2020年4月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 9,865,890	% 91.9
コール・ローン等、その他	873,736	8.1
投資信託財産総額	10,739,626	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産 (10,245,004千円) の投資信託財産総額 (10,739,626千円) に対する比率は95.4%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.61円、1カナダドル=77.57円、1英ポンド=135.38円、1スイスフラン=112.35円、1スウェーデンクローナ=10.90円、1デンマーククローネ=15.89円、1ユーロ=118.59円、1香港ドル=14.01円、1ウォン=0.0896円、1レアル=21.25円、1チリペソ=0.1293円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年4月10日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	11,123,274,228
コール・ローン等	821,093,321
株式(評価額)	9,865,890,603
未収入金	426,643,140
未収配当金	9,647,164
(B) 負債	922,679,846
未払金	464,679,289
未払解約金	458,000,000
未払利息	557
(C) 純資産総額(A-B)	10,200,594,382
元本	2,216,774,767
次期繰越損益金	7,983,819,615
(D) 受益権総口数	2,216,774,767口
1万口当たり基準価額(C/D)	46,015円

(注) 期首元本額は1,676,788,192円、期中追加設定元本額は934,915,580円、期中一部解約元本額は394,929,005円、1口当たり純資産額は4,6015円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・ワールド・ウォーター・ファンド Bコース 1,540,136,400円・ワールド・ウォーター・ファンド Aコース 676,638,367円

○損益の状況 (2019年4月11日～2020年4月10日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	160,545,853
受取配当金	160,150,565
受取利息	578,602
支払利息	△ 183,314
(B) 有価証券売買損益	△ 813,918,424
売買益	511,751,288
売買損	△1,325,669,712
(C) 保管費用等	△ 5,836,100
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 659,208,671
(E) 前期繰越損益金	6,295,379,861
(F) 追加信託差損益金	3,870,584,420
(G) 解約差損益金	△1,522,935,995
(H) 計(D+E+F+G)	7,983,819,615
次期繰越損益金(H)	7,983,819,615

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。